

神戸の街角に残る歴史を いっしょに学びませんか

第4回 [番外編]：安徳天皇は生きていた (その1)
～安徳天皇伝承「古文書が語る平家物語の真相」～

日時：9月9日 (金) 13:30～15:00

場所：地域共生拠点・あすパーク

灘区中郷町 5-1 大和公園南側内

参加費：500円 (飲み物付き) 定員：10名

実は、安徳天皇は壇ノ浦の海に沈んでいません。江戸末期に見つかった古文書によると、数人の家来に守られて北摂能勢まで逃れて来たのです。しかし一年後に、ここで亡くなりました。

平清盛が兵庫の福原に都をつくったことはよく知られています。神戸と縁の深いこの平家の悲劇を共に見つめませんか。



映像を使ってお話しします。

講師：能勢初枝 お初ばあちゃんしがたの強い語り

主催：認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸 / あすパーク

お問合せ：078-200-5293 (あすパーク事務所) 日・月休み

aspark@cskobe.com

※能勢初枝 (のせはつえ)：郷土史研究家 著書「ある遺書 ～能勢町に伝わる安徳天皇伝承～」 「～高山右近～ 右近再考」 他
ブログ「お初ばあちゃんの強い語り」：<http://rekishiobasan.livedoor.blog>



基本的に毎月第2金曜日開催予定です。

次回予定：第5回 10月14日 (金) / 第6回 11月11日 (金)

安徳天皇伝承「古文書が語る平家物語の真相」

その2、その3を予定しています。